
200文字小説「葬儀屋の苦笑い」

谷津矢車

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

200文字小説「葬儀屋の苦笑い」

【Nコード】

N3750K

【作者名】

谷津矢車

【あらすじ】

200文字小説。例の如くあらすじは割愛。

御遺体を見れば、その人が如何に生きてたかが分かる。

今日の御遺体もそうだ。腿に大きな古傷があつたし、腕には注射針の痕が無数にあつた。

まばらな見送りの中、一人泣き崩れる女性の声が火葬場のホールに反響する。

おや、この人にも泣いてくれる人がいたのかと思ひホロリとしてみると、女性は叫んだ。

「あんたが死んだら、銀行から奪つた金のありが分からないのよ！？」

数カ月後、彼女は彼と同じ窯で焼かれた。参列者は無かつた。

(後書き)

カテゴリ「文学」としてますが、そもそもカテゴリなんて只の飾りです。偉いひ(以下略)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3750k/>

200文字小説「葬儀屋の苦笑い」

2010年10月12日07時02分発行